

浜松協働学舎 支える会だより

〒433-8108 浜松市北区根洗町 681 番地の 5 ☎ 053-430-0596

浜松協働学舎を支える会 代表 荻野英子

2018.6.20

no.62



5月27日に浜松協働学舎根洗寮で「カレーな音楽会」が開催されました。

音楽隊ぱったんのほか、日頃より浜松協働学舎のイベントで演奏をしていただき、お世話になっておりますバンド数組に加え、細江あすなろ作業所、アルスノヴァの皆さんにもステージを盛り上げていただきました。賑やかなイベントとなりました。



華麗な音楽やダンスを全身で感じながら、美味しいカレーを味わうという、オシャレな音楽フェス的な試みです。ご利用者はもちろんのこと、参加された皆さんにも楽しい時間を過ごしていただけたことと思います。運営にご協力いただきました皆様、ならびに当日イベントと一緒に盛り上げてくださった皆様に、この場をお借りしお礼申し上げます。

(美和)



改正障害者総合支援法施行でなにが変わる？

障害者総合支援法が改正され、四月から新しい制度がスタートしました。障がいのある人の生活にかかわる大切なことです。いくつか制度変更が行われましたが、ここでは三つのポイントに絞って紹介していきます。

重い障がいのある人への支援の質の向上

専門的人材を確保して養成する観点から、手厚い支援の体制やひとり一人の特性に対応した支援を評価するとして、「重度障害者支援加算（報酬の上乗せ）」が拡大されました。

自閉症の人で、特にこだわりが強かったり、パニックや自傷行為等を起こす人への対応には、多くの事業所が苦慮しているのが実情です。しかし、ひとり一人の特性を理解して、「構造化」という分かりやすい環境の整備、コミュニケーション方法の工夫、刺激の軽減等、安心できる環境を整え、適切な支援を行うことにより「行動障害」が減り、安定した日常生活を送ることができるとは知られているところです。浜松協働学舎でも多くの自閉症の人を受け入れて、ひとり一人に対応した支援方法を工夫しています。

平成二十七年から都道府県単位で、「強度行動障害支援者養成研修」が実施されています。国は、この研修を修了した職員を配置して、専門的な支援を実施している場合は、サービス報酬にインセンティブ（報奨）を加算する仕組みを導入しました。平成二十七年年度には、まず施設入所支援、短期入所、グループホームで重度障害者支援の加算制度が設けられました。三十年



の法改正では、さらに生活介護、児童発達支援及び放課後等デイサービス、相談支援のサービスにも重度障害者支援加算制度が拡大され、重い障がいのある人への支援の質の向上を図るようになりました。

故佐々木正美先生らの熱心な取り組みで、TEACH（ティーチ）プログラムが我が国に紹介されて、三十年以上たちます。TEACHは、自閉症の人々が持つ「コミュニケーションの困難」「視覚優位」「こだわりの強さ」などの特徴のことを、「自閉症の文化」と肯定的に表現します。TEACHが開発した「物理的構造化」「視覚的構造化」「個別のスケジュール化」「ワークシステム（わかりやすい作業の工夫）」を基本とした「構造化のアイデア」は、今や多くの学校や福祉施設、障害者雇用の現場で活用されています。



私たちも使っている構造化のアイデア

「強度行動障害支援者養成研修」では、自閉症の障害特性、独特の困り感や生きにくさに対する共感的な理解、「構造化のアイデア」の理解と活用、個別の支援計画シ

トの作成や記録の取り方、支援実践のスキルなどを学びます。今後多くの福祉職員が研修を受講することで、自閉症の人への支援の質が向上し、地域の支援の基盤が強化されることが期待されます。

高齢障がい者対応のグループホーム

浜松協働学舎では、重度重複障がいの人を対象としたグループホーム「コムニオ湖東」を平成二十七年に開設しましたが、このグループホームは、夜勤職員や看護師を配置して手厚い支援を実現しています。しかし、浜松協働学舎の他のグループホームでは夜勤職員の配置ではなく、職員の宿直体制で夜間支援を実施しています。これらのグループホームでも、将来は入居者の重度化や高齢化により、夜間も丁寧な見守りや介護が必要となると予測しています。

今回の法改正では、障がいの重度化、高齢化に対応したグループホームとして「日中サービス支援型共同生活援助」が新たに創設されました。

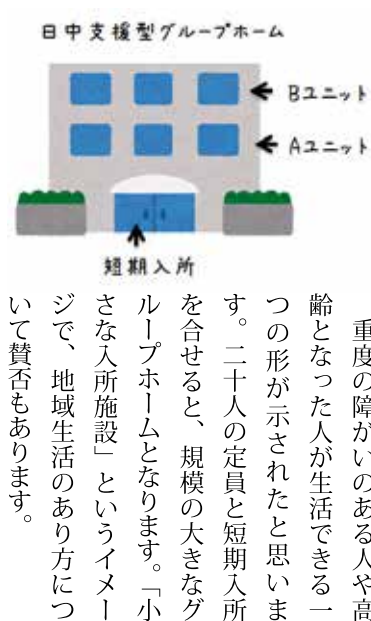
「日中サービス支援型」のグループホームは、夜勤職員の配置があらかじめ基本報酬に組み込まれ、夜勤職員の配置が前提となる仕組みとなっています。

「日中サービス支援型」と名のとおりに、夜間支援と併せて日中の支援も行うとしています。障がいの重い人となった人、病弱な人、高齢となった人には、毎日規則正しく通所施設に通うことが困難な人もいます。そこで、昼間も職員を配置して日中の支援が可能とする仕組みとなっています。もちろん元気な日は地域の通所施設に通える柔軟な対応ができるようになっていきます。

新しいグループホームの制度は、一つの建物に、十人のユニットを二つまで併設できることにしていて、スケールメリットを生かす仕組みとなっています。職員

配置の最低基準は5…1ですが、3…1の手厚い職員配置も事業者が選択できる仕組みになりました。また、常勤の看護師配置が評価される加算制度も創設されました。

「日中サービス支援型」のグループホームには、短期入所の併設が必須となっています。在宅の人の支援拠点としても期待されます。

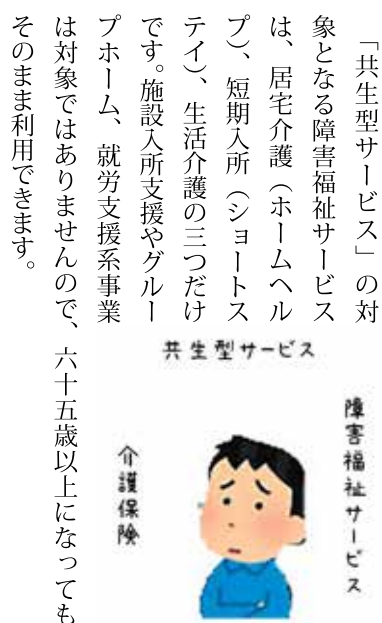


高齢障がい者への対応 共生型サービスの創設

これまでは、障がいのある人が六十五歳を迎えると、介護保険制度優先の規定があることから、馴染みの障害福祉サービス事業所を離れて他に移らなければならぬケースがあり、制度上解決すべき課題とされてきました。

今回の法改正では、障害福祉サービス事業所であっても介護保険事業所の指定を受けやすくして、六十五歳を迎えた高齢障害者が馴染みの事業所で「介護保険サービス」として継続して利用できる仕組みができました。介護保険法も改正されて、高齢者福祉サービス事業所が障害福祉サービス事業所の指定を受ければ、その事業所のサービスを障がいのある人（児童）も使えるようになりました。いわば障害・高齢のハイブリッドの事業所で、「共生型サービス」と制度化されました。

共生型サービスは、高齢者と障がい者（児）の垣根が低くなり、自分の暮らしている地域で高齢者、障がい者の区別なく、福祉サービスが利用できる仕組みづくりを目指すとしています。



- 1 介護保険の利用者負担が軽減される人
- 2 六十歳の時点で、居宅介護、短期入所、生活介護の支給を受けていること
- 3 障害支援区分が「2」以上であること
- 3 住民非課税であること

この要件に該当しない人は、利用者負担が発生してしまいます。自治体での軽減策や低所得者の軽減策が講じられることが求められます。

また共生型サービスを利用する場合は「要介護認定」

を受けることになります。知的障がいのある人は介護度が低めに出てしまうことは従来から明らかになっていました。例えば、「要支援」と認定されると、生活介護に週五日利用するだけの保険料は支給されないのので、使っていたサービスが十分に受けられなくなるということも考えられます。

共生型サービスについては、まだまだ検討されるべき問題が多いと考えられます。

その他創設されたサービス

地域生活を支えるための新しいサービスが創設されています。

生活援助

グループホーム、入所施設、病院を出て、地域で単身生活を送る人や自立生活に支援が必要な人を対象に、自立生活支援員が定期的に自宅を訪問して、生活の諸課題を自分で解決できるように相談や助言を行う支援です。

就労定着支援

就労支援により一般就労はしたけども生活面で問題がある、対人関係がうまく築けない、お金の使い方が適切ではないなど、仕事以外の理由で離職してしまう人が多いことが問題とされてきました。そこで就労している人に対し、就労が定着維持できるように、就労定着支援員が本人に対して相談や助言、支援を行います。障害福祉サービスを利用して就労した人が対象です。

浜松協働学舎企画相談室長 高木誠一

（参考：手をつなぐ4月号）

浜松協働学舎 新職員紹介

所属施設・氏名・自己紹介 質問①休日の過ごし方 質問②座右の銘 質問③ 1,000 万あったら



根洗作業所

菅沼 高代 すがめまたかよ

- ① バレーボールをしてストレスを発散します。
- ② 人生楽しく
- ③ 宇宙旅行

根洗作業所で生活支援員として働いています菅沼高代です。家族は夫、子供3人、犬2匹、猫1匹と暮らしています。仕事と家事をこなしながら毎日をあわただしく過ごし、週末は気の合う仲間と一緒にバレーボールを楽しんでいます。以前は福祉とは関係のない仕事に就いていましたが、障害のある方々が能力に差はあっても前向きに一生懸命働いているという話を聞いて興味を持ち、今回福祉の仕事に就く機会を得て働かせていただいています。不慣れな点も多々ありますが、様々なことを学び成長していきたいと思いますので、よろしくお願い致します。



根洗作業所

鈴木 謙介 すずきけんすけ

- ① ジムで筋トレ
- ② 縁があればまた繋がる
- ③ 鶏のから揚げを食べます。

お陰様で昨年の10月から毎日充実した日々を送らせて頂いております。前職は営業の仕事をしていました。福祉の仕事に就くことを決めたきっかけはミニバスケットのボランティアに参加し、相手が喜ぶ楽しさに生きがいを感じたことからです。

私生活では拾い猫と22年間過ごすことができたことが楽しかったです。ご縁を大切に多くの人に自分がいてよかったと言ってもらえる職員になりたいです。お気軽に声を掛けて頂けたら幸いです。宜しくお願い致します。



根洗作業所

増田 千咲 ますだちさき

- ① 一日寝ているか、実家の御前崎市か長野、東京などに出かけています。
- ② なんとなくなるさ
- ③ 世界旅行を2周くらいしたいです。

12月より、根洗作業所の事務をしております。以前は、長野にいたので、観光などで気になる場所があれば、お気軽に聞いてください。好きな食べ物は唐揚げとカレーとラーメンです。近くでおいしいお店があれば教えていただけると嬉しいです。

最近困っていることは、お風呂に換気扇がないことです。これから梅雨が来ますのでカビ対策に悩んでいます。今まで、福祉に関わってきたことがないため、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、明るく元気に頑張りますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。



こもれびの家

平山はつ美 ひらやまはつみ

- ① 思いきり朝寝坊するのが好きです。
- ② 「和顔愛語」が目標です。
- ③ 世界一周の船旅に行ってみたいです。

今年度からこもれびの家の生活支援員としてお世話になります、平山はつ美です。性格ですが、人からよく「のんびり屋」と言われ、ドジだからか自分の意図しないところで笑われることも多いです。

福祉の仕事は6年目になりますが、まだまだ自分の未熟さを実感する日々です。利用者さんの笑顔に癒されて毎日楽しく過ごすことができています！一日も早く利用者さんのことや仕事を覚え、自分らしい支援ができるようになりたいと思っています。



浜松協働学舎根洗寮

田口 滉大 たぐちこうだい

- ① 旅行や喫茶店でのんびりして過しています。
- ② 夢は逃げない。逃げるのはいつも自分
- ③ 親と一緒に海外旅行に行きたいです。

出身大学は聖隷クリストファー大学で介護福祉を専攻していました。

学生時代はオープンキャンパスの企画運営や障害者スポーツの啓発活動をしていました。そこでの様々な体験をし、連携を取りながら活動することの大切さを学びました。その経験を仕事でも活かせるようにしたいです。

よく影が薄く見た目に特徴がないと言われますが、仕事では日の当たる場所で活躍できるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



浜松協働学舎根洗寮

松本 文隆 まつもとふみたか

- ① 時間があれば、いや、なくてもカメラを触っていれば幸せです。
- ② 情けは人の為ならず
- ③ いろんな物を大人買いしそうです。

施設の仕事って何？自閉症って何？と何もわからないまま生活支援員の仕事を始めて、早1年になろうとしています。思い起こせば、「何もできない、先輩方が当たり前に行っている事が何も出来ない、どうすればいいのか、どうすれば利用者さんが心を開いてくれるのか」と、日々考え悩んでやってきました。知識も経験もない自分にはハードルが高いと思っていました。でも、気がつけばいつの間にか、利用者さんとの距離が縮まっていたように思います。ある先輩が「大丈夫、時間が解決するよ」と言ってくれたことをあらためて思い出します。

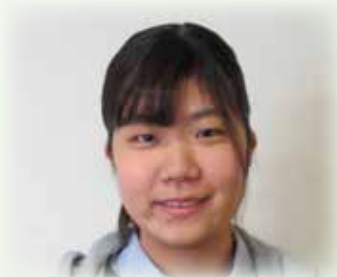


すてっぷ

小嶋 邦生 こじまくにょ

- ①自動車競技のリザルトや動画を見る。ヘヴィメタルを聴く。
- ②明朗闊達、和楽の間に進んで難局に当たる
- ③自動車競技用の車両を入手してレースに参戦する

数年前からコムニオやグループホームのパート職員として勤務してきましたが、4月からすてっぷにて働かせて頂くことになりました。座右の銘は「明朗闊達和楽の間に進んで難局に当たる」です。二十数年前に在籍していた、陸上自衛隊富士学校の正門に掲げられている言葉です。一粒一粒の砂の力が立派で気高い富士山を作り上げている、富士山の如く明朗高潔で闊達剛毅でありたい、霊峰富士のごとく周りに惑わされず、進んで難局に当たり使命を達成するという意味です。浜松協働学舎4年目を迎えた新人？です。心機一転がんばりますので宜しくお願い致します。



浜松協働学舎根洗寮

牧田 昌花 まきたしょうか

- ①地元の友人や家族と過ごすことが多いです。
- ②自分の機嫌は自分で取る
- ③色々な所に旅行に行きたいです。

浜松協働学舎根洗寮に配属されました牧田昌花です。出身大学は静岡県立短大で社会福祉を専攻し、保育についても学んでいました。出身は静岡市清水区で就職を機にこちらで1人暮らしを始めました。仕事のことでだけでなく、浜松市についても色々な事を教えていただけたら嬉しいです。

私は学生の際、実習をさせて頂き「根洗寮で働いてみたい!」と思いました。実習生ではなく職員という立場になり、悩む事や大変な事もあるかとは思いますが、その初心の気持ちを忘れずに、これから頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。



工房めい

山田 静江 やまだしずえ

- ①お料理作り
- ②一期一会
- ③老後の生活の為の貯金

5月から、工房めいに勤務させていただいております。前職は老人介護施設で13年間携わってきました。

以前より少しずつ障害者福祉に興味を持ち始め、今回転職する機会に思い切って障害者福祉に飛び込み、毎日緊張と不安と笑顔でお仕事をさせていただいております。

たくさん勉強させていただきながら、早く利用者様に信頼していただけるように努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



工房めい

田中 未湧 たなかみゆ

- ①友人とカラオケに行きリフレッシュ。照明を暗くし、字幕を消して楽しんでいます。
- ②暗い表情より笑顔で頑張る
“一笑懸命”
- ③毎月ディズニーに行き、ホテルミラコスタに泊まって豪遊。

昨年の10月から工房めいでパート職員として勤務をしていました。これからも、ご利用者に寄り添いながら活動していき、工房めいが皆さんにとって心地よい居場所になり、毎朝私に会うことを楽しみにきてもらえるような存在になりたいです。

職員としては、まだまだ新人です!「効率的な仕事ぶり」と充実した私生活。どうも、キャリアウーマンです」とは、自信を持って言えませんが、いつか胸を張って言えるよう日々努力し一つずつ確実に仕事を覚え焦らず笑顔で、“一笑懸命”頑張りたいと思います。



相談支援事業所まど

疋田 陽子 ひきたようこ

- ①寝る
- ②努力していることは誰かが見えています。誰もみていなくても自分に残ります。
- ③アルパカを飼う

3月から相談支援事業所まどに勤務しています。今までは様々な職種の仕事をしてきました。その経験を活かせるところは活かし、分からないところは勉強をし、少しでも役に立てるように努力していきます。

家では、友人から貰ったサボテンを育てています。サボテンが成長し、植木鉢に対して大きくなったので植替えをしたいのですが、サボテンのトゲも成長したためどうやって植替えをしたらいいかサボテンを見ながら悩んでいます。



工房めい

荒川 弘美 あらかわひろみ

- ①たまったメールの返信
- ②笑門来福
- ③行ける人み～んなで温泉旅行!!!

おおぞらの家(現在のおおぞら療育センター)に新卒で就職し、その後生活訓練ホーム、結婚、子育て後、支援センターわかぎのパートを経て、久しぶりの正職員復帰となりました。

就職して驚いたのは、職員の皆さんの抜群の明るさとチームワーク!そのハッピーオーラに包まれた利用者さんの和やかさです。明るく元気なおおぞらクラス☆日々発見があり、とても楽しい毎日です。

仲間の笑顔を大切に、些細なことも喜びにかえ、共にキラキラと輝ける日々を送っていけたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

平成 29 年度公益財団法人小塩報恩会助成金

いただいた金額 220,000円

浜松協働学舎根洗寮では、音響機器や電動き氷機をいただきました。主には施設で開催する講演会、夏祭り、スマイル祭等のイベント時に活用させていただきます。イベントの開催はご利用者の楽しみでもあり、地域の方とのふれあいの場ともなっており、今後も楽しみのある豊かな生活と地域交流を継続していくことができます。ありがとうございました。



株式会社平出章商店様 おいしいケーキをいつもありがとうございます。

パンやクッキーの原材料仕入れ業者の平出章商店様から、昨年度もクリスマスケーキを頂きました。毎年のクリスマスのお楽しみということもあり、当日は朝からウキウキ、ワクワクを抑えられない方もちらほら。皆で美味しくペロリと頂き、楽しい時間を過ごすことができました。

平出章商店様、いつもありがとうございます。



浜松協働学舎では、各グループホームに火災時の対応策としてスプリンクラーを設置してきました。平成 29 年度にラポール根洗、こもれびに設置し、全てのグループホームへの設置が完了しました。今後も非常時の訓練や日々の防災対策をしっかりと行い、ご利用者の安全に配慮した支援を継続していきます。

遠州根洗窯

～あなたの知らない陶器がここにある～

やきものまつり

2018 年 10 月 6 日 土曜日

会場：こもれびの家

<30 周年記念式典>

2018 年 11 月 3 日 土曜日

会場：第三静光園かわせみホール

浜松協働学舎が 30 周年を迎えます!! 今後ともみなさまの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。



浜松市グループホーム連絡協議会 利用者交流会

浜松市内にある十四法人のグループホーム関係者で構成されている浜松市グループホーム連絡協議会に、浜松協働学舎の各グループホームも参加しています。これまでは職員が中心となり、様々な関係機関を交えての意見交換や学習会を行ってきましたが、「色々な人たちと交流したい」というご利用者からの声を受けて、交流会を実施しました。

交流会では三つのイベントが企画されましたが、今回は三月二十四日(土)に行われたイベントの報告をいたします。

当日は、『世界で一つだけの宝物』というテーマで、KuRuMiXを会場にワークショップと食事会を行いました。NPO法人すだちのワークショップでは、オリジナルのプラ版ストラップを作りました。皆さん思い思いの絵や文字を書き、世界で一つだけの作品が出来あがりました。その後はKuRuMiX特製のホットサンド&ジュースを美味しくいただき、素敵な時間を過ごすことができました。

(榎木)

浜松協働学舎を支える会からご支援をいただきました！！



車両2台（セレナ、タント）にカーナビゲーションをつけていただきました。普段この2台の車両は、ご利用者の日中活動場所への送迎や病院への受診、帰省時の送迎、外出レクリエーションや買い物等に使用しています。職員の中には浜松の地理に慣れていない職員も多く、カーナビゲーションの利用が必需となります。また迷った場合や渋滞時の回避路を探す場合にはとても便利です。今後もカーナビゲーションを多いに有効利用していきたいと思っています。ありがとうございました。



工房ゆうのマイクロバスに座席カバーを装着させていただきました。カバーの装着により座席が汚れにくく、お掃除等のお手入れも簡単に行えるようになりました。そのため、ご利用者の送迎やドライブへ出掛ける際はいつでも座席がきれいな状態で気持ちよく乗車することが出来ます。これからもご利用者の活動の幅を広げる大切な源であるマイクロバスでのドライブの時間が、利用者にとって楽しいひとときとなるよう、座席カバーを大切にに使わせていただき、車内をいつもきれいに整えていきたいと思っています。ありがとうございました。

多くのイベントで、音響設備としてPAミキサーを使用しています。PAミキサーは、皆さんに聞き取りやすいよう入力された複数の音声を適切なバランスにまとめ、聞きやすい音質に調整し、イベントを盛り上げてくれる大切な設備です。ばったんの演奏もエレクトーン、フルート、ベース等多くの楽器を演奏しています。演奏される楽器の音を聞きやすいよう、より良い音をよりバランス良く調整し、皆さんにお披露目したいと思います。また、頂いたPAミキサーに負けなよう、ばったんの演奏もより力を入れ練習していきたいと思っています。ありがとうございました。



平成29年度浜松協働学舎を支える会決算書

収入の部					
科目	中区分	決算額A	予算額B	増減A-B	備考
寄付金収入		1,691,000	1,700,000	-9,000	
	会費収入	1,240,000	1,300,000	-60,000	会費
	寄附金	451,000	400,000	51,000	一般寄付
雑収入		168,845	200,100	-31,255	
	バザー収入	168,765	200,000	-31,235	やきもの祭り 110,080 スマイル祭 58,685
	雑収入	80	100	-20	預金利息
収入計		1,859,845	1,900,100	-40,255	
支出の部					
科目	中区分	決算額A	予算額B	増減A-B	備考
一般物品費		0	10,000	-10,000	事務用品
印刷製本費		172,260	210,000	-37,740	機関紙印刷代 封筒
通信費		189,271	180,000	9,271	郵送費
交通費		0	10,000	-10,000	浜ボ連参加交通費
雑費		217,290	170,000	47,290	中元 歳暮 団体会費
小計		578,821	580,000	-1,179	
特別会計繰入金支出		419,457	500,000	-80,543	
	助成金	419,457	500,000	-80,543	カーナビ 音響設備他
予備費		0	820,100	-820,100	
支出計		998,278	1,900,100	-901,822	
当年度収支差額		861,567	0	861,567	次年度繰越金